第４３回　令和３年度　旨味 太助記念　東日本学生ハンドボール選手権大会　大会要項

大　会　名 第４３回　令和３年度　旨味 太助記念　東日本学生ハンドボール選手権大会

主　　　催　　　　 全日本学生ハンドボール連盟

主　　　管　　　　 東北学生ハンドボール連盟・宮城県ハンドボール協会・仙台市ハンドボール協会

後　　　援 仙台市・（公財）宮城県スポーツ協会・河北新報社

協　　　賛　　　 旨味 太助・㈱モルテン

開催期日　 令和３年８月１０日（火）～１２日（木）の３日間

※開会式及び諸会議　８月９日（月）

諸　会　議　 令和３年８月９日（月）

会議は全てオンライン（Zoom）で行います。URLは後日関係者に送付します。

１５：００　審判・テクニカルデレゲート会議

　　　　　　　　　 　１６：００　代表者会議及び開会式　※各チーム２名必ず出席する事

　　 代表者会議及び開会式に参加しない場合は、大会棄権と見なします。

会　　　場 カメイアリーナ仙台（仙台市体育館）

宮城県仙台市太白区富沢 1-4-1 　TEL:022-244-1111

若林体育館

　宮城県仙台市若林区卸町東二丁目8番10号　TEL: 022-236-0011

参加大学　 男子１６ 大学（北海道学連・東北学連・北信越学連・関東学連＝各４　大学）

女子　８ 大学（北海道学連・東北学連・北信越学連・関東学連＝各２　大学）

参加資格　 各都道府県協会を通して（公財）日本ハンドボール協会の令和３年度登録を完了し、全日本学生ハンドボール連盟に登録済みの大学男子・女子のチームで、東日本（北海道・東北・北信越、関東）の各学連より推薦されたチームであること。また、チーム構成員（選手・役員）の個人としても全員、（公財）日本ハンドボール協会及び全日本学生ハンドボール連盟の令和３年度登録を完了していなければならない。

ドーピング・コントロール

1. 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
2. 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程に従い、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。
3. 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
4. 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後 2 時間の安静が必要となるので留意して下さい。
5. 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ･ドーピング機構のウェブサイト（http://www.playtruejapan.org）にて確認して下さい。大会参加時はもとより、平素からアンチ・ドーピング教育に取り組んでいただきますようお願いします。

競技規則　　 令和３年度（公財）日本ハンドボール協会競技規則および全日本学連申し合わせ事項により実施する。

試合形式　 各組（男子＝４組、女子＝２組）リーグにて行う。各組１位が令和３年度全日本学生ハンドボール選手権大会（１１月６日～１０日、山梨県甲府市、甲州市）出場権を獲得

競技時間　 前半３０分―休憩１０分―後半３０分

順位決定 順位の決定は、A)からE）の順に行う。

1. 勝ち点制（勝ち＝２点・引分け＝１点・負け＝０点）で、勝ち点の多いチームを上位とする。
2. 勝ち点が同数である場合は、総得点・総失点の差で多いチームを上位とする。
3. 総得失点差が同数の場合、総得点の多いチームを上位とする。
4. 総得点が同数の場合は、該当チームの対戦の勝者を上位とする。
5. 上記がすべて同数（対戦間は引分け）の場合、抽選にて決定する。

試合球 モルテン社製のボール　ヌエバＸ５０００　（男子Ｈ３Ｘ５００１―ＢＷ、女子　Ｈ２Ｘ５００１－ＢＷ）を使用する。

申込方法　 様式－１・２＝大会参加申込書＆大会プログラム原稿

様式－３＝大会帯同責任者届出用紙

様式―４＝大会傷害保険申込用紙

様式―５＝宿泊・弁当申込書

様式―６＝記念Ｔ　シャツ申込用紙

※様式１－６　は、下記アドレスからダウンロードし、必要事項を記入すること

(東北学生ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ連盟HP)

https://sites.google.com/tohoku-student-handball.org/web

(関東学生ﾊﾝﾄﾞﾎﾞｰﾙ連盟HP)

http://www.asahi-net.or.jp/~zb3m-knk./

※様式１・２　は同じ用紙であるが、下記の通り様式１を各地区学連でとりまとめて全日本学連事務局へ郵送。様式２をプログラム担当である 影山 氏 宛にメール送信とするので留意する事。

1. 様式１：出場校は、各地区学連指定日までに同事務局へ郵送する。

各地区学連は、事前に締め切りを設定後、推薦大学の個人登録等をチェックした後、取りまとめて７月８日（木）必着で全日本学連事務局へ送付すること。

送付先　〒１０６－００４４

東京都港区東麻布２－２１－２　全日本学生ハンドボール連盟事務局

1. 様式２：様式－１と同様入力後、「東日本インカレ・プログラム担当　影山 陽大」宛にメール送信すること。

E-mail: y-kageyama@tfu-mail.tfu.ac.jp

提出締め切り　令和３年７月８日（木）

1. 様式３：大会事務局　千葉 伸彦　宛にメール送信すること。

E-mail: nobuhiko@tfu-mail.tfu.ac.jp

提出締め切り　令和３年７月８日（木）

1. 様式４：大会傷害保険申込は、指定保険会社（東京海上日動火災保険株式会社　代理店　担当：富樫 宏志）までメール送信すること。

E-mail:hiroshi\_togashi@tr-miyagi.jp

提出締め切り　令和３年７月８日（木）

1. 様式５：宿泊・弁当申込は京王観光㈱仙台支店（担当者：齊藤）まで申し込むこと。

E-mail: sendai.info@keio-kanko.co.jp

TEL:022-227-3281 FAX:022-265-6685

提出締め切り　令和３年７月１６日（金）

1. 様式６：記念Ｔシャツは、TRANSISTARまで直接申し込みをすること。

提出締め切り　令和３年７月１６日（金）

大会参加料 １チーム５０，０００円

振　込　先　 七十七 銀行 八幡町支店　普通口座 5538157

東北学生ハンドボール連盟事務局 千葉伸彦

＊振込に際して、***必ず大学名で振り込むこと。男女参加大学の場合は、先頭に必ず男女の記載をすること。***

（例）東北福祉大学の場合、男子：ダトウホクフクシ、女子：ジトウホクフクシ

＊振込締め切りは令和３年７月５日（月）とする。

組 合 抽 選　 抽選は７月９日（金）１７時よりZoomにて行います。URLは後日関係者に送付し

ます。大会参加チームは必ず出席すること。抽選結果は、東北・関東学連ＨＰ上に公

開する。

傷 害 保 険 大会に参加するチーム構成員（選手・主務は全員、部長・監督・コーチ・帯同責任

者は任意）は下記の傷害保険に必ず加入しなければならない。保険料は、１人500円とし、大会参加料と合わせて振り込むこと。なお、様式４に加入者を入力、直接④へメール送信すること。

保険期間：大会前日から4日間（令和3年8月9日から12日）

支払条件：本大会へ参加するために自宅を出た時から自宅に帰宅時までに被った傷害

保険金額：500万円（死亡・後遺障害）

・通院の場合：１日4,900円（怪我をした日から180日限度）

・入院の場合：１日7,400円（怪我をした日から90日限度）

事故報告：事故が起きた場合、直ちに大会本部に連絡し、所定の届出書類（代表者会議で配布）を提出すること。以後、保険会社が本人宛に直接連絡をする。

保険会社： 株式会社トヨタレンタリース宮城（取扱代理店　東京海上日動火災保険株式会社）　担当：（富樫　宏志）

E-mail: hiroshi\_togashi@hr-miyagi.jp

TEL:022-782-0022 FAX:022-782-0121

大会申し合わせ事項および注意事項

1. 健康管理

各大学は、健康管理に留意し大会に臨むこと。なお、全日本学連・主管学連・大会事務局とも大会期間中の受傷、疾病に関して一切の責任を負わない（平成２３年６月全日本学連第１回総合役員会決定事項）

新型コロナウィルス感染症対策については、別途定め連絡する。

1. 大会・ベンチエントリー
	1. 大会参加申込の役員・選手は「役員＝６名・選手＝２０名」の登録とする。
	2. ベンチ登録の役員・選手は「役員＝５名・選手＝１６名」とする。
	3. 申込後のメンバーおよび背番号の変更は一切認めない。
	4. 背番号は、１番から９９番まで使用可とする。
	5. 貼り番号は認めない。
	6. 役員構成は、部長・監督・コーチ・主務・副務・トレーナー等どのような構成でも可能とする。
	7. 役員証・選手証の提出がないチーム・個人は、競技への参加を認めない。
	8. 引率責任者は大学の専任教職員、または部長が任命した者であること。引率責任者が未登録の場合はベンチに入れないが、試合会場内にいて、緊急対応時には連絡が取れるように待機しなければならない。
	9. 棄権扱いのチームが出た場合、該当大学との対戦はすべて除外して実施する。
	10. 留学生については、全日本学生ハンドボール連盟の取り決めにより、大会エントリー３名以内、ゲームエントリー２名以内とする。（短期留学生は不可）
2. ユニフォーム、サイクリングパンツ、アンダーシャツ、他
	1. ユニフォームは、ＣＰ用／ＧＫ用をそれぞれ２色（合計４色）以上を用意する事。
	2. ユニフォーム色の確認は、全ての試合において試合開始３０分前に記録席前で行う。登録されたすべての種類のユニフォームを持参する事。調整がつかない場合は、各グループの数字が大きいチームが変更すること。
	3. ベンチ入りする登録役員は、相手チームＣＰのユニフォームと同色及び同系色の着衣を禁止する、着替える、または、異なる色のビブスを着用することで対応すること。
	4. ユニフォームパンツの下に着用するサイクリングパンツ・ユニフォームシャツの下に着用するアンダ―シャツは、それぞれユニフォームパンツの色、ユニフォームシャツの基調となる色と同色でなくてはならない。また、選手数名が着用し他は着用しないとかは認められるが、着用している選手は全員が同一形式のものを着用すること。競技中、たびたび異色のサイクリングパンツが見えるような場合は、審判員・役員から履き替えるか見えないように指導するので従うこと。サイクリングパンツ、アンダーシャツ、靴下、サポーター、装具類、その他詳細は、日本ハンドボール協会ホームページに記載の＜服装や保護を目的とした装具に関する規定＞（２０２０．４．１）に準ずる。なお、アンダーシャツのハイネックタイプに関しては、ベンチ入り全員着用か全員着用しないかにすること（全日本学連規定による）
	5. 顔面プロテクターについては、大会申込時に写真添付の上、大会本部に使用許可を申請すること。なお、直前のケガの場合は、別途受け付ける。
	6. ユニフォーム広告については、令和3年4月1日改訂の「全日本学生ハンドボール連盟におけるユニフォーム広告に関する申し合わせ」の内容を遵守すること。
3. その他
	1. 登録されていない臨時トレーナーは、オフィシャル席に届けること。試合中、ベンチ入りは認められないため、交代地域外に設置する臨時トレーナー席で待機すること。プレーヤーが負傷した場合、交代地域外の待機場所で応急手当をすること。臨時トレーナーは交代地域やコート内に立ち入ることはできない。また、コート内の選手に声をかけたりすることはできない。この席に立ち入ることのできる該当者は、トレーナー等の公認資格を有していなければならない。
	2. 両面テープのみ使用可とする（松やに、粘着スプレー類等は使用厳禁）
	3. 代表者会議での注意事項をチーム全員で認識し厳守すること。
4. 表　彰
	1. 各組１位大学には賞状の贈呈がある。
	2. 各組優秀選手１名に特別賞として、賞状の贈呈がある。

大会事務局 〒981-8522 宮城県仙台市青葉区国見1-8-1 東北福祉大学

東北福祉大学内 東北学生ハンドボール連盟事務局 千葉　伸彦 宛

E-mail：nobuhiko@tfu-mail.tfu.ac.jp

TEL/FAX：022-301-1286